



# 奈良県感染症情報

令和3年 第20週(5月17日～5月23日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報
- 変異株 PCR 検査の実施状況

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RS ウイルス感染症	9.76	(3.44)	↑↑↑	↑↑	↑↑	↓
2	感染性胃腸炎	3.18	(4.53)	→	→	→	↘
3	突発性発しん	0.53	(0.44)	↗	→	↑	↓
4	咽頭結膜熱	0.35	(0.38)	↑	↑	↗	↑↑
4	A群溶連菌咽頭炎	0.35	(0.88)	↘	→	↓	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

RS ウイルスの感染症の報告数が急激に増加しており、特に奈良市保健所、郡山保健所および中和保健所管内で多く報告されています。感染予防のため日頃からこまめな手洗いを心がけましょう。

第20週の新型コロナウイルス新規感染者数は300名と前週の501名から減少しましたが、依然高い水準で推移しています。人との接触を減らし、感染リスクを下げるために緊急事態宣言発出区域をはじめ、感染が拡大している地域への不要不急の往来は控えましょう。またふだん同居していない人とマスクなしでの対面は徹底して避けましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(田中小児科医院)

アデノウイルス感染症が一部の保育園で流行している。  
 学童のA群溶連菌咽頭炎がある。  
 その他の登録する感染症は無い。外来患者数の増加はない。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

RS様咳嗽例があるが現在、検査実施していないため確定例はない。  
 感染性腸炎は減少した。  
 学童の流行性耳下腺炎が1例あった。ほかの感染症は少ない。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

RSウイルス、ノロウイルス感染の流行は減少してきた。昨年は少なかった手足口病等の夏カゼが散見された。  
 全体には急性感染症は少ない。

## ❖ 変異株陽性者数・PCR 検査の実施状況 ❖

検査実施週	変異株PCR検査数			変異株陽性者数			国立感染症研究所におけるゲノム解析結果(判明数のみ)			
	(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査		(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査		英国	南アフリカ	ブラジル	解析不能
3月5日～5月2日	957	862	95	751	665	86	309	0	0	25
5月3日～5月9日	190	190	0	179	179	0	34	0	0	3
5月10日～5月16日	189	189	0	177	177	0	16	0	0	5
5月17日～5月23日	155	155	0	143	143	0	0	0	0	0
合計	1491	1396	95	1250	1164	86	359	0	0	33

スクリーニング検査: 検査可能なCT値35以下の検体を対象に検査を実施(変異株陽性患者の濃厚接触者等を除く)

疑い検査: 変異株陽性患者の接触者を対象に検査を実施

解析不能: 変異株陽性と判定し、国立感染症研究所へゲノム解析を依頼したもののうち、ウイルス遺伝子のコピー数が少なく、解析不能であった数

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 20 週 5 月 17 日 ~ 23 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	332 (9.76)	41 (4.56)	62 (6.89)	55 (7.86)	174 (29.00)			
咽頭結膜熱	12 (0.35)	3 (0.33)	2 (0.22)	4 (0.57)	2 (0.33)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	12 (0.35)	3 (0.33)	4 (0.44)	3 (0.43)	1 (0.17)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	108 (3.18)	11 (1.22)	14 (1.56)	23 (3.29)	53 (8.83)	3 (3.00)	4 (2.00)	
水痘								
手足口病	6 (0.18)	2 (0.22)	1 (0.11)	3 (0.43)				
伝染性紅斑	1 (0.03)	1 (0.11)						
突発性発しん	18 (0.53)	3 (0.33)	2 (0.22)	5 (0.71)	8 (1.33)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)		1 (0.14)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、郡山1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	梅毒2件(奈良市1、中和1)

❖ 第20週のトピックス ❖

◆新型コロナウイルス感染症の直近の感染状況等(2021年5月19日現在)

<https://www.niid.go.jp/niid/ia/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/10380-covid19-ab35th.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						1
	女																						
RSウイルス感染症	男	5	14	43	58	41	14	6	1													182	424
	女	2	10	40	48	26	15	5	4													150	367
咽頭結膜熱	男		1	7		2	1															11	132
	女				1																	1	69
A群溶連菌咽頭炎	男				1	1	1	1	1	1												4	168
	女			1			2	2	1	1					1							8	139
感染性胃腸炎	男		2	10	6	8	5	3	2	2	2		2									50	961
	女	1	3	6	7	7		6	1	3	1	2	3	2	16							58	817
水痘	男																						17
	女																						21
手足口病	男			3																		3	7
	女			2	1																	3	5
伝染性紅斑	男						1															1	1
	女																						3
突発性発しん	男		2	6																		8	138
	女		2	8																		10	111
ヘルパンギーナ	男																						3
	女																						6
流行性耳下腺炎	男									1	1											2	13
	女																						5
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男																						27
	女																						8
細菌性髄膜炎	男																					1	2
	女																						2
無菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女	1																					1

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

